

平成 18 年度家庭の省エネチャレンジキャンペーンの実施結果（概要）

平成 18 年 6 月 1 日から 7 月 31 日の期間において実施した家庭の省エネチャレンジキャンペーンの結果は以下のとおりです。

1 参加申込世帯数及び応募世帯数

省エネに取り組みたいとキャンペーンへの参加申し込みをいただいた世帯は、5,980 世帯で、昨年に比べ 1,541 世帯、約 35%増加しました。

そのうち、取り組み結果の報告、応募用紙の提出をいただいた世帯は、2,677 世帯で、昨年に比べ 1,137 世帯、約 74%増加しました。

参加申し込み世帯、応募世帯ともに大きく伸びており、多くの世帯に参加、取り組みをしていただきました。

（ ）内は昨年度実績

	参加申込世帯数	うち応募世帯数	応募率
個人申込	613 (849)	297 (354)	48% (42%)
団体申込	5,367 (3,590)	2,380 (1,186)	44% (33%)
合計	5,980 (4,439)	2,677 (1,540)	45% (35%)

2 キャンペーンによる省エネ効果

応募世帯の電気量の平均削減率：－3.1%

（応募世帯の 1 日あたり平均使用電力量の総計 今回 27,477.9kWh ← 前年 28,343.1kWh）

⇒ キャンペーン期間に約 20 t の CO₂ を削減！ スギの木約 1,600 本が吸収する CO₂ に匹敵！！

〔 ちなみに、期間中における県全体での総使用電力量の前年比：－0.1%（東北電力調べ）
（県内の 6～7 月の使用電力量の総計 今回 325 百万 kWh ← 前年 329 百万 kWh） 〕

3 最優秀賞等の決定と賞品の贈呈

キャンペーン応募者の中から抽選を行ない、最優秀賞等を決定いたしました。当選者にはそれぞれ賞品をプレゼントいたします。

30%以上の削減率： 736 世帯 → 抽選で 8 名に 最優秀賞（デジカメ、プリンタ等）
10%以上の削減率： 1,431 世帯 → 抽選で 75 名に 優秀賞（温泉宿泊券、旅行券等）
アンケート回答者： 2,670 世帯 → 抽選で 238 名に 参加賞（エコたいひ等）

4 キャンペーン参加者の声（アンケート調査結果から…別紙参照）

○「キャンペーン期間中に取り組んだ省エネは？」

- ・『電気の消し忘れに気がつけた』：77%
- ・『見ていないテレビを消した』：64%
- ・『使わないコンセントを抜いた』：56%

○「省エネに取り組んだ感想は？」

- ・『楽しかった』、『あまりたいへんでなかった』あわせて66%

○参加してみたの感想

- ・「省エネに対する家族の意識が変わった。」
- ・「省エネ、無駄な水道使用、電気の消し忘れ等に家族が協力するようになった。」
- ・「省エネという一つの目標に向かい、家族の絆も深まった。」

○このキャンペーン後も、『省エネに取り組む』と回答した方は、97%。